

【】飛鳥時代

【】聖徳太子の政治

[冠位十二階]

[問題]

聖徳太子は天皇中心の政治をめざして、家柄にとらわれず才能のある人物を役人に用いる制度を整えた。この制度を何というか。

(石川県)

[解答欄]

[解答]冠位十二階

[解説]

聖徳太子は、国家の仕組みを整えるため、603年に冠位十二階を、604年に十七条の憲法を定めた。冠位十二階は、役人の位を冠の色(紫色が最高位)で区別する制度で、家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てようとするものであった。

[[冠位十二階]

家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てるための制度

[問題]

聖徳太子が制定した冠位十二階の目的を、次のア～エから1つ選んで記号を書け。

- ア 政治の心構えを説くため。
- イ 大陸の進んだ文化を取り入れるため。
- ウ 国が土地と人民を直接支配するため。
- エ 能力や功績のある人物を役人に取り立てるため。

(秋田県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

アは十七条の憲法、イは遣隋使、ウは後の大化の改新のときに出された公地公民。

[問題]

聖徳太子は、冠位十二階の制度を設けた。この制度を設けたのはなぜか。その理由を、簡単に書け。

(香川県)

[解答欄]

[解答]家柄にとらわれず才能や功績のある人物を役人に取り立てるため。

[問題]

6世紀に渡来人と結んで勢力を伸ばし、聖徳太子と協力して、天皇(大王)を中心とした新しい政治を行ったとされるのは、何という豪族か。

(茨城県)

[解答欄]

[解答]蘇我氏

[十七条の憲法]

[問題]

次の資料は、聖徳太子が行った政治改革の中で示された、役人の心構えを定めたものの一部である。この心構えを定めたものを何というか、その名称を書け。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。

二に曰く、あつく三宝を敬へ。三宝とは仏・法・僧なり。

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]十七条の憲法

[解説]

[ [十七条の憲法] ]

[役人の心構え]を示した 聖徳太子が制定

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ (争いをやめよ)

二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり (仏教を重んじよ)

三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ (天皇の命令に従え)

聖徳太子は、604年に十七条の憲法を定め、仏教を重んじるべきことや天皇の命令に従うべきことなど、役人の心構えを示した。

「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう(争う)ことなきを宗とせよ」とは「和を尊び、争いをやめよ」という意味である。この記述からも、当時、豪族間の対立が激しかったことがわかる。

「二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり」とは「仏教を重んじよ」という意味である。聖徳太子は、仏教をさかんにすることで豪族間の対立をやわらげ、仏教を共通の信仰として国家の統一をはかろうとした。

「三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ」とは「天皇の命令を受けたときは、必ずこれに従え」という意味である。この当時、天皇(大王)の命令(詔)が必ずしも守られていなかったことがうかがえる。

このころの大和政権は、豪族の連合政権であり、天皇(大王)の権力は絶対的なものではなかった。聖徳太子は、これを改めて、天皇を中心とする体制をめざしたのである。しかし、実際に、天皇中心の中央集権国家ができるのは、大化の改新(645年)と壬申の乱(672年)以降であった。

[問題]

「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう(争う)ことなきを宗と(第一に)せよ。二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法(仏教の教え)・僧なり。」この法令を定めた人物はだれか。

(滋賀県)

[解答欄]

[解答]聖徳太子

[問題]

十七条の憲法は、聖徳太子によって定められた。これはだれの心がまえを示したものが。次から1つ選べ。

[ 農民 僧 役人 天皇 ]

(奈良県)

[解答欄]

[解答]役人

[問題]

( )に適語を入れよ。

一条 ( )をとらとび、争うことのないよう心がけよ。

二条 あつく仏教をうやまえ。

三条 天皇の命令には必ず従え。

(富山県)

[解答欄]

[解答]和

[問題]

聖徳太子は十七条の憲法を制定した。下の資料は、十七条の憲法のはじめの3条の一部であり、次の「 」の文章はア～エのどれかに入る。「 」の文章が入る箇所を1つ選び、その記号を書け。

「君をば則ち天とす。臣をば則ち地とす。」

(意味)天皇の位は天のように高く、臣下は地のように天の下にあるべきものである。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。(ア)

二に曰く、あつく三宝を敬へ。(イ) 三宝とは仏・法・僧なり。(ウ)

三に曰く、詔をうけたまはりては必ずつつしめ。(エ)

(青森県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

「<sup>みこと</sup>詔」は天皇の命令のこと。「三に曰く...」は天皇の命令に従うべきことを述べている。

[遣隋使]

[問題]

十七条の憲法がつくられた時期に、小野妹子が中国に使節として派遣された。この使節を何というか。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]遣隋使

[解説]

589年に隋が中国を統一し、強大な帝国をつくりあげた。聖徳太子は、607年に小野妹子を遣隋使として派遣した。

聖徳太子が隋の皇帝にあてた国書には、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす。つつが

なきや」とあった。「日出づる処の天子」とは、太陽の昇る東の方にある国、すなわち日本の天皇のことであり、「日没する処の天子」とは、日が沈む西の方向にある国、すなわち中国の皇帝のことをさしている。隋の皇帝は「蛮人たちの手紙には無礼なものがある。そういったものは、もう二度と耳に入れるな」と怒ったという。聖徳太子は、以前の朝貢外交ではなく、対等な立場での国交を求めたのである。隋と対等な国交を結ぶことで東アジアでの日本の立場を有利にすることと、隋の進んだ制度や文化を取り入れることが遣隋使派遣の目的であった。遣隋使が持ち帰った中国の文化により、日本ではじめての仏教文化が栄えた。

隋は大運河の建設や外征を行ったが、兵役や重税に苦しむ農民の反乱によって滅び、618年に唐が中国を統一した。

[対外関係]

589年 隋が中国を統一  
593年 聖徳太子が摂政になる  
607年 遣隋使(小野妹子)  
618年 唐が中国を統一

[問題]

推古天皇の摂政として、小野妹子を中国に派遣したのはだれか。その人物名を書け。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]聖徳太子

[問題]

聖徳太子が遣隋使として派遣した代表的な人物名を書け。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]小野妹子

【】飛鳥文化

[問題]

法隆寺に代表される文化は何とよばれるか。そのよび名を書け。

(香川県)

[解答欄]

[解答]飛鳥文化

[解説]

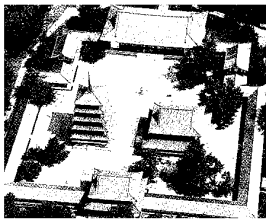
聖徳太子は、仏教をさかんにする<sup>こと</sup>で豪族間の対立をやわらげ、仏教を共通の信仰<sup>しんこう</sup>として国家の統一をはかろうとした。聖徳太子が建てた法隆寺は、一度焼失し、その後、再建されたが、現存する世界最古の木造建築である。飛鳥地方を中心に日本で最初の仏教文化が栄えたが、これを飛鳥文化<sup>あすか</sup>といい、法隆寺の釈迦如来像や法隆寺金堂の壁画がその代表とされている。これらは、おもに朝鮮半島からの渡来<sup>とらいじん</sup>人の子孫<sup>しそん</sup>によってつくられたため、南北朝時代の中国や、さらに遠くインドや西アジアなどの文化の影響を受けている。

[飛鳥文化]

法隆寺, 釈迦如来像  
日本で最初の仏教文化



聖徳太子の肖像画



法隆寺



法隆寺の釈迦如来像



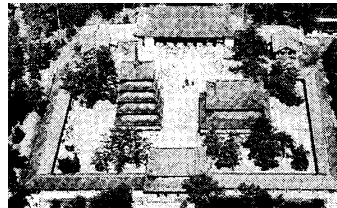
法隆寺の弥勒菩薩像



法隆寺金堂の壁画

[問題]

右の写真は 1993 年に世界遺産に登録された寺院をあらわしたものである。聖徳太子が建てたとされる、この寺院の名称を書け。



(長崎県)

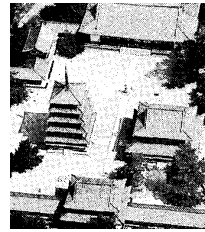
[解答欄]

[解答]法隆寺

[問題]

右の写真は聖徳太子が建てたといわれる寺院である。寺院名と、この寺院を建てた目的を答えよ。

(宮崎県)



[解答欄]

--	--

[解答] 法隆寺 仏教を広めるためにつくられた。

[問題]

法隆寺を創建したと伝えられている人物を、次の[ ]から1人選べ。

[ 蘇我馬子 中大兄皇子 聖武天皇 聖徳太子 ]

(奈良県)

[解答欄]

--

[解答] 聖徳太子

[問題]

次の資料の憲法が定められた時期の文化の特色を、資料の内容を参考に次にしたがって書け。

わが国最初の( )がおこったこと。

(資料)

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。

二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり。

(秋田県)

[解答欄]

--

[解答] 仏教文化



## 【】大化の改新

[大化の改新]

[問題]

中大兄皇子は、中臣鎌足らとともに、645年、蘇我氏をたおし、新しい政治の仕組みを作るための改革を始めた。この改革は何とよばれるか。その名称を書け。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]大化の改新

[解説]

隋は、7世紀の初めには、高句麗への攻撃の失敗などが原因で滅び、新たに唐が中国を統一した。7世紀の中ごろ、唐は高句麗を攻撃し、朝鮮半島の緊張が高まっていた。日本でも、戦争に備え、天皇中心の強力な中央集権国家づくりを急ぐ必要があった。

しかし、聖徳太子の死後、蘇我氏は聖徳太子の一族をほろぼして大きな力をふるっており、中央集権国家とはほど遠い状態だった。そこで、中大兄皇子(のちの天智天皇)と中臣鎌足(のちに藤原鎌足)は、645年に蘇我氏(蘇我蝦夷・蘇我入鹿の親子)をほろぼして実権をにぎり、改革を始めた。中大兄皇子は、大化という年号を定め、翌年、全国の土地と人々を国家のものとし、天皇がそれを支配するという公地・公民の方針を打ち出した。この一連の改革を大化の改新という。(大化の改新むし殺し(645))

[大化の改新(645年)]

中大兄皇子、中臣鎌足が  
蘇我氏を滅ぼす

→ 公地・公民などの改革

[問題]

中大兄皇子は、中臣鎌足らとともに、蘇我氏をたおし、政治の改革をはじめたが、このときにはじめて年号(元号)が使われたといわれる。その年号(元号)の名称を書け。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]大化

[問題]

大化の改新の中心人物で、後に天智天皇となった人物は誰か。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]中大兄皇子

[問題]

645年、中大兄皇子は蘇我氏をたおし政治の改革にとりかかった。このとき、中大兄皇子とともに改革に取り組んだ人物はだれか、次の[ ]から1人選べ。

[ 聖武天皇 小野妹子 中臣鎌足 桓武天皇 ]

(茨城県)

[解答欄]

[解答]中臣鎌足

[問題]

大化の改新によって、土地や人民を皇族や豪族がそれぞれ支配していたそれまでのしくみを改め、国家が直接支配する( )とした。( )に適する語句を漢字4字で答えよ。

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]公地公民

[問題]

645年、中大兄皇子らは、蘇我氏をほろぼし、大化の改新とよばれる政治改革にとりかかった。この改革では、それまでの土地と人民の支配をどのように変えようとしたか、簡潔に書け。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]皇族や豪族による土地と人民の支配を、国家の直接支配にしようとした。

[白村江の戦い]

[問題]

わが国は、百済を助けるために大軍を送って新羅と唐の連合軍と戦ったが、この戦いを何というか。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]白村江の戦い

[解説]

隋は、7世紀の初めには、高句麗への攻撃の失敗などが原因で滅び、新たに唐が中国を統一した。7世紀後半、朝鮮半島では新羅が統一にのりだし、唐と連合して百済や高句麗をほろぼした。百済ではそののちも豪族が兵を集めて唐や新羅の軍に抵抗し、日本に救援を求めてきた。中大兄皇子は、百済を助けるために大軍を送ったが、663年の白村江の戦いでやぶれ、以後、朝鮮半島から手を引いた。中大兄皇子は、唐や新羅の来襲に備え、太宰府を守るために水城と大野城を築き、また防人という兵士を配置した。中大兄皇子は都を飛鳥から大津宮に移し、即位して天智天皇となり、国内の改革に専念した。新羅はそののち、唐と連合して高句麗もほろぼし、さらに676年には唐の勢力を追い出して、朝鮮半島を統一した。

[白村江の戦い]  
 新羅が唐と結んで、百済をほろぼす  
 ↓  
 中大兄皇子、大軍を送る  
 663年 [白村江の戦い]  
 ↓ 新羅と唐の連合軍に敗れる  
 水城と大野城を築き、防人を配備  
 中大兄皇子:即位して天智天皇

[問題]

朝鮮半島では、(新羅 / 高麗)が勢力をのぼして唐と結び、百済や高句麗をほろぼし、やがて唐の力をしりぞけて朝鮮半島を統一した。( )内より適語を選べ。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]新羅

[問題]

大化の改新の後、中大兄皇子は朝鮮半島の( )という国を救うために援軍を送ったが、唐と新羅の連合軍に敗北した。( )内に適語を入れよ。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]百済

[問題]

白村江の戦いで、わが国は、ある国と新羅の連合軍と戦った。ある国とはどこか。次から選べ。

[ 秦 漢 唐 清 ]

(石川県)

[解答欄]

[解答]唐

[問題]

白村江の戦いが行われた地点として最も適当なものを、右の地図のア～エの中から1つ選び、記号を書け。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]イ



[問題]

次の文中の 〇 にあてはまる適語を書け。また、 〇 の( )内より適語を選べ。

663年の( )の戦いのあと、わが国では、(高句麗と百済 / 高句麗と新羅 / 唐と百済 / 唐と新羅)からの攻撃に備えて、西日本の各地に山城などの防衛施設がつけられた。

(熊本県)

[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答] 〇 白村江 〇 唐と新羅

[問題]

香川県には、白村江の戦いの後、唐・新羅の連合軍の襲来にそなえて、西日本の守りを固めるために中大兄皇子の命令によって築かれた屋島城があった。この城が築かれたのは、年表中の A～D のどの時期か。1 つ選んで、その記号を書け。

(香川県)

[解答欄]

[解答]B

年代	できごと	
593	聖徳太子が摂政となる	
645	大化改新がおこる	
710	都を平城京に移す	
752	東大寺の大仏が完成する	
794	都を平安京に移す	

[壬申の乱]

[問題]

大海人皇子は、天智天皇の死後におきた内乱に勝利し、即位して天武天皇となった。この内乱の名称を書け。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]壬申の乱

[解説]

大化の改新以来、30 年近くも政治にあたっていた天智天皇(即位前は中大兄皇子)が死去した翌 672 年、天智天皇の子である大友皇子に対して、天智天皇の弟である大海人皇子が兵を

[[壬申の乱](672年)]

天智天皇の死後、天皇の位をめぐる争い  
勝利した大海人皇子が即位 → 天武天皇

あげて天皇の位をめぐる戦いが起こった。これを壬申の乱という。(無理な争い 2 人(672)でし) 大海人皇子は各地の兵力を結集して勝利をおさめ、大友皇子は自害して果てた。戦いに勝った大海人皇子は、即位して天武天皇になった。

壬申の乱によって、大友皇子側についた有力中央豪族が没落したことで、強大な権力を手にした天武天皇を中心に中央集権国家体制の形成が進んだ。このころ、天皇の権威が高まり、神としてみえようとする天皇の神格化が始まったとされる。天武天皇は、ふたたび飛鳥に都を移して律令や歴史書の編纂を命ずるなど、新しい政治のしくみを強力につくりあげていった。天武天皇の死後は、皇后であった持統天皇が事業を引き継い

だ。持統天皇は、道路によってごぼんの目のように区画された、日本ではじめての本格的な都である藤原京<sup>ふじわらきょう</sup>をつくるなどして、律令制度を実施する準備を整えた。

[問題]

あとつぎの地位をめぐり争われた壬申の乱と最も関係の深い人物は、次のうちのどれか。

[ 北条泰時 足利義満 天武天皇 徳川綱吉 ]

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]天武天皇

[問題]

天武天皇に関連する内容を正しく説明したものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書け。

ア 仏教の力によって国を守るため、奈良の東大寺に大仏をつくった。

イ 壬申の乱に勝利したあと即位し、新しい政治のしくみをつくろうとした。

ウ 仏教や儒教の考えを取り入れ、役人の心構えを示す十七条の憲法をつくった。

エ 都を平安京に移し、ゆらいできた律令政治を立て直そうとした。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

アは聖武天皇(奈良時代)。ウは聖徳太子。エは桓武天皇(平安時代初期)。

[問題]

藤原京は、天武天皇の後に即位した( )がつくった、我が国最初の本格的な都である。( )に当てはまる天皇名を書け。

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]持統天皇

【】律令国家の成立・奈良時代

【】律令国家の成立と平城京

[大宝律令]

[問題]

藤原京が置かれていた701年に、唐にならい、天皇を頂点とした国家のしくみを定め  
たきまりがつくられた。このきまりを何というか。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]大宝律令

[解説]

壬申の乱じんしんらんによって、巨大な兵力と権力をにぎった天武

天皇は、その権力を背景に天皇中心の政治を行い、

中央集権国家建設の事業を強力で推し進めた。天武

天皇の死後は、皇后であった持統天皇じとうが事業を引き継

いだ。こうして、天武・持統両天皇の時代に、大化の

改新以来の中央集権国家建設の事業は、ようやく完成に近づいた。

701年に大宝律令たいほうりつりょうが完成した。(大宝律令、慣れはじめ(701)) 大宝律令は唐の律令を  
手本としたものである。「律りつ」は刑罰けいばつのきまりで、「令りょう」は政治を行ううえでのさま  
ざまな決まりである。律令に基づいて政治を行う国家を律令国家という。近畿地方の有  
力豪族ごうぞくは貴族きぞくとされて律令国家に組み込まれ、それまでの豪族の支配から天皇が中心に  
なって全国を統一して支配する仕組みが整った。

[大宝律令(701年)]

律: 刑罰のきまり

令: 政治を行ううえでのきまり

律令国家, 貴族

[問題]

8世紀ごろ、(秦/漢/唐/宋/元)のしくみにならって大宝律令などがつくられ、全  
国を統一して支配する中央集権国家が生まれた。文中の( )内より適語を選べ。

(新潟県)

[解答欄]

[解答]唐

[問題]

大宝律令が定められたころの中国の国名は何か。

(石川県)

[解答欄]

[解答]唐

[問題]

天皇に権力を集中する国家の建設が進められ、唐にならった法律を定めて政治のしくみがつくられた。このように、唐にならった法律である( X )にもとづいて政治が行われた国家を、(X)国家という。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]律令

[問題]

次の説明文の ， に入る適切な語をそれぞれ漢字 1 字で書け。

唐の法律にならって、刑罰のきまりである( )と政治を行う上でのきまりである( )を定め、これにもとづいて政治を行うことで、天皇を頂点とする国家づくりを目指した。

(富山県)

[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答] 律 令

[問題]

律、令とは、どのようなものか。それぞれ簡潔に書け。

(和歌山県)

[解答欄]

律：	令：
----	----

[解答]律：刑罰のきまり 令：政治を行う上でのきまり



[問題]

地方を，周防国などのような国に分けて治めるしくみが，大宝律令により整った。このしくみにより，中央から地方の国に派遣された役人を何というか。

(山口県)

[解答欄]

[解答]国司

[問題]

大宝律令により新しい政治のしくみが定められ，地方は，中央から派遣された国司が郡司らを監督して治めた。律令による政治のもとで，国司が中央から地方に派遣されたのはなぜか。簡単に書け。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]天皇中心の政治を行うため。

[問題]

律令制度のもとで九州諸国のとりまとめを行っていた役所は何か。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]太宰府

[平城京]

[問題]

奈良時代の都は( )とよばれ，広い道路で碁盤の目のように区切られていた。

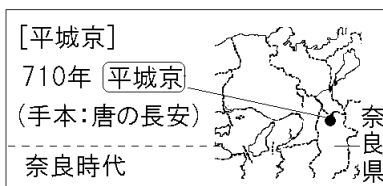
(群馬県)

[解答欄]

[解答]平城京

[解説]

7世紀後半の天武天皇以降,天皇中心の中央集権化された律令国家が完成し,701年には大宝律令がつくられた。それまで,都は天皇が変わるたびに,変えられていたが,律令国家の新しい都として,710年に,現在の奈良県に平城京がつくられた。



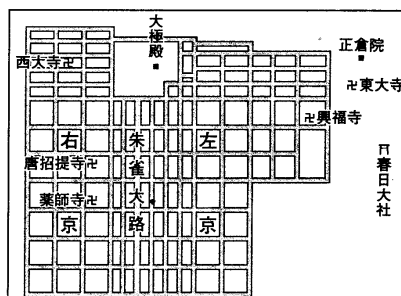
(南都(710)平城京) 以後,794年に平安京に都を移すまでの約80年間を奈良時代という。

平城京は,唐の都長安を手本にしたもので,広い道路によってごぼんの目のように整然と区画され,中央を南北に走る朱雀大路によって左京と右京に分かれていた。平城京の東西2つの市では各地の産物が売買された。

このような大規模な都がつくられたのは,中央集権的な国家体制がととのい,国家の富が天皇・貴族に集中したためであった。

[問題]

唐の長安にならって,日本ではいくつかの都がつくられた。右図は,そうした都の1つを示したものである。次の各問いに答えよ。



(1) この都を何というか,漢字3字で書け。

(2) この都の特徴を簡潔に書け。

(和歌山県)

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 平城京 (2) 東西南北に走る道路によって碁盤目状に区画されている。

[解説]

平安京(794年)も唐の都である長安の影響を受けてつくられた都市で,碁盤目状に区画され,中央の朱雀大路で左京と右京に分かれていた点では平城京と同じである。問題の図の中には,東大寺,正倉院,唐招提寺など奈良時代の天平文化を代表する建物があることから,平城京であると判断できる。

[問題]

平城京の都づくりは、中国のある王朝の都になったものである。その王朝名は何か。次から1つ選べ。

[ 秦 魏 漢 唐 ]

(奈良県)

[解答欄]

[解答]唐

[問題]

平城京の町並みは、当時の中国の都市づくりの考え方を取り入れたものでした。日本の都市づくりに影響を与えた唐の都の名前を書け。

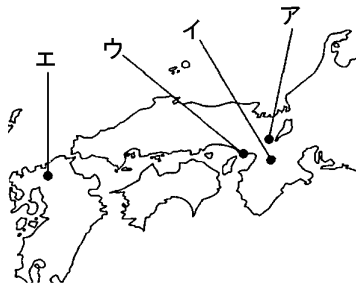
(宮城県)

[解答欄]

[解答]長安

[問題]

平城京のあった場所を、次の図のア～エの中から1つ選んで、その記号を書け。



(茨城県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

平城京へいじょうきょうは、現在の奈良県にあった。したがってイが平城京の位置である。アは平安京の位置、エは太宰府だざいふの位置を表している。

[問題]

奈良時代に地方支配や外交のため、右の地図中の X, Y  
におかれていたものの組み合わせとして、正しいものはど  
れか。次のア～エから 1 つ選べ。

ア X = 多賀城, Y = 六波羅探題

イ X = 防人, Y = 大宰府

ウ X = 多賀城, Y = 大宰府

エ X = 防人, Y = 六波羅探題



(長崎県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

現在の奈良市には、かつて平城京とよばれる都がおかれていた。この都がおかれていたのは何世紀か。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]8 世紀

[解説]

710 年から 784 年まで平城京へいじょうきやうに都がおかれていた。桓武天皇かんむは、784 年に都を藤原京ふじわらきやうに移し、さらに、794 年に平安京へいあんきやうに都を移した。

[問題]

平城京に関することがらとして誤っているものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えよ。

ア 平城京では市が開かれ品物の取引にお金が使われた。

イ 平城京では、仏教と唐の文化の影響を受けた天平文化が栄えた。

ウ 桓武天皇は政治を立て直すために、平城京へ都を移した。

エ 唐の都である長安を手本として平城京はつくられた。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ウが誤り。桓武天皇が政治を立て直すために 794 年に移した都は平安京である。

[和同開珎]

[問題]

奈良時代，朝廷は，中国にならった国家づくりを積極的に行い，その中で貨幣を発行した。しかし，地方では米や布などの物品による取引が広く行われていたためあまり普及しなかった。この時代に日本で発行された貨幣として，正しいものを，次から 1 つ選べ。

[ 永楽通宝 慶長大判 開元通宝 和同開珎 ]

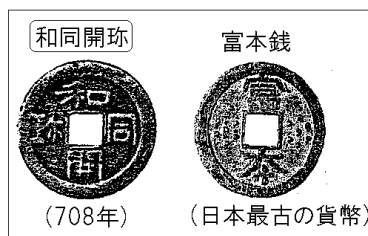
(宮城県)

[解答欄]

[解答]和同開珎

[解説]

わが国最古の貨幣は富本銭である。また，武蔵国から銅が産出されたのを記念して，708 年に和同開珎が作られた。平城京には東西に市がおかれ，さまざまな品物が取り引きされたが，和同開珎はそのときに使用されたと考えられる。しかし，一般には稲や布などの物品による取り引きが行われていたために，平城京やその付近以外では流通しなかった。



[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 日本最古の貨幣といわれる右図の A を何というか。 A

(2) 708 年につくられた右図 B の貨幣を何というか。

(補充問題)



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 富本銭 (2) 和同開珎

[問題]

今では富本銭が日本で最初につくられた銅銭といわれている。富本銭や和同開珎は(唐 / 清 / 元 / 明)の銅銭にならってつくられたといわれている。

(岐阜県)

[解答欄]

[解答]唐

[解説]

わどうかいほう  
和同開珎は8世紀初頭に鑄造された。このときの中国王朝が唐であったことは、その時代日本から盛んに遣唐使けんとうしが派

## 【】班田収授法と税制

[班田収授法]

[問題]

戸籍に登録された6歳以上の人々に口分田を与えた制度を何というか。その名称を書け。

(新潟県)

[解答欄]

[解答]班田収授法

[解説]

645年に始まる大化の改新によって、それまで豪族が支配してきた土地と人々を国のものとする公地・公民の方針が定められた。しかし、実際に公地・公民の方針を具体化できたのは、672年の壬申の乱に勝利して天皇中心の中央集権を実現した天武天皇とそのあとを継いだ持統天皇(天武天皇の后)以降であった。持統天皇のもとで、班田収授の基礎となる戸籍が整備され、692年に全国的な班田収授が始まった。701年の大宝律令で律令制度が完成したが、この律令制度の下では、6年ごとに戸籍がつくられ、人々は、良民と賤民に分けて登録された。戸籍に登録された6歳以上のすべての人々に口分田があたえられ、死ぬと国に返させた。この制度を班田収授法という。

[班田収授法]

6歳以上の人に口分田

戸籍:6年ごと

[問題]

次の文の、 に入れる適語を下の[ ]より選べ。

大宝律令は、( )の制度になってつくられた。律令制のもとで、戸籍に登録された6歳以上のすべての人々に、口分田があたえられ、その人が死ぬと国に返すという( )が定められた。土地を与えられた農民には、税や労役など多くの負担が課された。

[ 清 唐 宋 秦 漢 元 武家諸法度 御成敗式目 班田収授法 分国法  
十七条の憲法 ]

(長野県)

[解答欄]

[解答] 唐 班田収授法

[問題]

8世紀、班田収授のために戸籍がつくられたが、この戸籍に登録された6歳以上の人々に与えられた土地を何というか、次から選べ。

[口分田 荘園 新田 公領]

(群馬県)

[解答欄]

[解答]口分田

[問題]

班田収授法による口分田の収授について述べた次の文中の～の( )内からそれぞれ適する数字、または適語を選べ。

(3/6)年ごとにつくられる戸籍に登録された(3/6)歳以上のすべての人々に口分田が与えられた。口分田は、良民の男子には2段、女子にはその(2分の1/3分の2)が与えられた。

(福島県)

[解答欄]

--	--	--

[解答] 6 6 3分の2

[問題]

班田収授法の内容を、「国」「口分田」の2語を用いて書け。

(青森県)

[解答欄]

[解答]戸籍に登録された6歳以上のすべての人々に口分田が与えられ、その人が死ぬと国に返す。

[問題]

人々に口分田を与える際には、律令制度のもとで人々を把握するために行われていた、あることが用いられた。律令制度のもとで、人々の名前、性別、年齢などを把握するために行われたことは何か。簡単に書け。

(静岡県)



[解答欄]

[解答]戸籍を作ること

[税制・兵役]

[問題]

唐の制度にならった律令制のもとで、班田収授(法)により農地を割りあてられた人々には税が課せられ、その一部は、面積に応じて稲でおさめられていた。何という税が稲でおさめられていたか。

(山口県)

[解答欄]

[解答]租

[解説]

農民は班田収授法はんてんしゅうじゆのほうによって、男子は2段たん(約2300m<sup>2</sup>)、女子にはその3分の2の口分田くぶんてんが貸し与えられたが、その反面で、租・庸・調・雜徭そ いう ちよう ぞうようなどの重い税負担が課せられた。

租は口分田にかかる税で、1段あたり2束2把そく わ しゆうかく(収穫量の約3%)を納める比較的軽いものであった。

しかし、成年男子にかかる庸よう(労役のかわりに布(麻布)を納める)、調ちよう(絹、糸、真綿、地方の特産物を納める)は、農民自身の手で都に運ばねばならず(農民の中から人夫が選ばれた)、行き帰りの食料などが自己負担であったため、限度をこえた重すぎる負担であった。また、雜徭ぞうようは成年男子に課せられ、国司の命令で、年間最大で60日の労役ろうえきを提供するものであった。

さらに、成年男子3~4人に1人の割合で兵士ちようはつが徴発された。兵士は諸国におかれた軍団で訓練を受け、一部は都へ送られて衛士ゑしとなり、一部は九州北部を守る防人さきもりとなった。兵士は、武装や食料などを自分で負担しなければならなかったから、その負担はひじょうに重かった。また、兵士を出すことはその家にとっても働き手をとられることになり、大きな負担であった。このような重い税負担と働き手を労役や兵役にとられてしまった

[人々の負担]

名称	内容
租	口分田の面積に応じて稲を納める(3%)
庸	労役のかわりに布(麻布)を納める
調	絹、糸、真綿、地方の特産物を納める
雜徭	年間60日以下の労役
出拳	強制的な種もみの貸し付け
兵役	防人、衛士

め、春から夏には、種もみや食べる米がなくなってしまう人々も多かった。かれらは国司や豪族から稲を借りてしのいだが、秋には高い利息(5割という高利)をつけて返さなければならなかった。これを出<sup>すいこ</sup>釜というが、のちには強制的に貸し付けられるようになった。

[問題]

次の文の　，　に適語を入れよ。

大宝律令により、人々には税や労役など多くの負担が課せられた。税には、きまった量の稲を納める租、特産物などを納める(　　)，労役のかわりに布などを納める(　　)があった。

(栃木県)

[解答欄]

--	--

[解答] 調 庸

[問題]

庸と同様に、律令制のもとで農民によって都に運ばれおさめられた税を何というか。

(富山県)

[解答欄]

--

[解答]調

[問題]

右の資料は、平城京跡から発見された、平城京に税を納める際に用いられた荷札である。資料の荷札に書かれている文字から税の種類を表すものを1字抜き出せ。また、その税について説明せよ。

(奈良県)

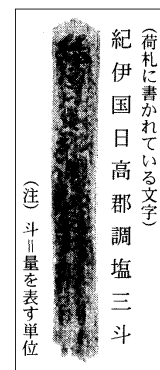
[解答欄]

--	--

[解答] 調 地方の特産物などを納める税

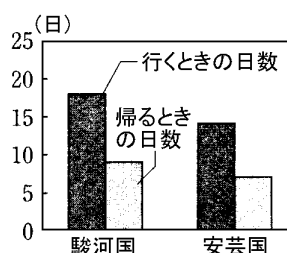
[解説]

「調塩三斗」の文字に注意。京に納める税とある。



[問題]

大宝律令によって、新しい国家の仕組みが整えられ、農民には多くの義務が課せられた。グラフは、大宝律令に規定されているある義務を果たすために、駿河国、安芸国の農民が、都に行くときの日数と、都からそれぞれの国に帰るときの日数を示している。都に行くときの日数と都から帰るときの日数に、グラフのような違いがみられるのは、農民に課せられた義務によるものである。その農民の義務を、簡単に書け。



(静岡県)

[解答欄]

[解答]調や庸を都まで運ぶこと。

[問題]

次のア～エのうち、適切なものを1つ選び、記号を書け。

- ア 税の負担のうち、租は稲の収穫の約10%をおさめるものであった。
- イ 税の負担のうち、調は特産物で、それらを都まで運ぶ費用は国司が負担した。
- ウ 戸籍は毎年作成され、家族の氏名(姓氏)・年齢や身分などが記されていた。
- エ 口分田は6歳以上の男女に与えられ、死後に国へ返さなければならなかった。

(富山県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

- アは誤り。租は収穫高の3%であった。
- イは誤り。調(特産物)や庸(布など)は、自己の負担で都まで運ばなければならなかった。
- ウは誤り。戸籍は6年ごとに作成された。

[問題]

律令時代、成年男子に課せられた地方での労役を何というか。次の中から1つ選べ。

[ 租 庸 調 雜徭 ]

(和歌山県)

[解答欄]

[解答]雑徭

[問題]

大宝律令では、成人男子の農民に兵役の義務が課せられた。兵士のなかで、九州北部の守りにあたった者は何とよばれたか。その名称を書け。

(奈良県)

[解答欄]

[解答]防人

[解説]

わが国は百済くだらを助けるため朝鮮半島に出兵したが、663年に白村江はくそんこうの戦いで唐とうと新羅に敗れ、新羅が朝鮮半島を統一した。わが国は唐・新羅が北九州に攻め込むのを恐れ防人を全国から北九州に派遣した。

[問題]

次の文の　，　に適語を入れよ。

防人とは、主に(　)地方を(　)ために派遣された人のことである。

(富山県)

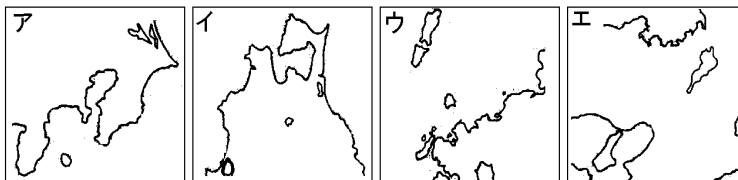
[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答] 九州北部 守る(防備する)

[問題]

防人は、ある地域の守りについた。その地域を含む略地図を下図のア～エから1つ選び、記号で書け。



(山梨県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

日本の律令制度に関することがらについて正しく述べた文はどれか。下のア～エのうちから最も適当なものを1つ選び、その符号を書け。

ア 調を都まで運搬する義務が定められていた。

イ 防人として、都の近辺の守りにつかなければならなかった。

ウ 戸籍は、毎年つくる定めになっていた。

エ 戸籍に登録された者には、年齢に関係なく口分田が与えられた。

(千葉県)

[解答欄]

[解答]ア

[農民の苦しみ]

[問題]

律令制度のもとでは、人々は口分田を与えられた。しかし、農民の中には与えられた口分田を捨てて、他の土地へ逃れる者もいた。下の資料は、万葉集に収められた歌であり、当時の農民の生活ぶりが描かれている。口分田を捨てて、他の土地へ逃れる者がいた理由を、資料を参考に、農民に課せられた義務に着目して、簡単に書け。

(資料)

人間に生まれ、人並みに耕しているのに、綿もなく破れたぼろを肩にかけ、つぶれかかった家の中の地べたにわらをしき、父母はまくらの方に、妻子は足の方にいてなげき悲しむ。ご飯をたくかまどには煙も立たず、くもの巣がはってしまった。それなのに、里長が税を取り立てようと、むちをもって、戸口まで来てわめいている。

(山上憶良「貧窮問答歌」の一部を要約)

(静岡県)

[解答欄]

[解答]税の負担が重かったから。

[解説]

はんてんしゅうじゆのほう そ よう ちょう ぞうよう  
班田収授法と租・庸・調・雑徭などの税制は、唐

[重い税負担→農民の苦しみ]  
万葉集：防人の歌  
男を女といつわる

の制度をモデルにしてつくられたものであるが、農民にとっては限度を超えた重すぎる負担であった。租は収獲量の約 3%と比較的軽かったが、男子にかかる庸や調をあわせた税負担はかなり重いものであった。庸や調は農民たち自身の手で都に運ばなければならず(農民の中から人夫が選ばれた) 雑徭といって国司のもとで年間 60 日の労役を課せられた。さらに、成年男子 3~4 人に 1 人の割合で兵役の義務があった。農民にとって、これらの負担はきわめて重く、農作業に必要な時間までうばわれてしまった。天候の不順や害虫などのためにききんが起こりやすく、わずかなことで生計が成り立たなくなることも多かった。万葉集におさめられている「から衣 すそに取りつき泣く子を 置きてぞ来ぬや 母なしにして」(私の着物のすそにとりついて泣く子どもを、家においてきてしまった。母親もいないのに、今ごろはどうしているのだろうか。) という防人の歌からも、こうした農民の苦悩を感じ取ることができる。重い負担をのがれるために、男を女といつわって、戸籍に申告して庸・調・雑徭・兵役をまぬがれようとした(女子には庸・調・雑徭や兵役がなかった)。また、重い負担にたえかねて口分田くぶんてんをすてて流浪るろうする農民も少なくなかった。

[問題]

山上憶良の貧窮問答歌がおさめられている歌集は何か。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]万葉集

[問題]

右の表は奈良時代のある 2 つの郡の戸籍に登録された人口である。「女」の数が異常に多くなっているが、その理由を「庸、調、雑徭、兵役」という語句を使って答えよ。

	A 郡	B 郡
男	15 人	32 人
女	46 人	72 人

(補充問題)

[解答欄]

[解答]庸，調，雜徭，兵役などは男子のみに課せられていたから女といつわってこの負担を免れようとしたため。

[墾田永年私財法]

[問題]

奈良時代には、重い税や兵役の負担からのがれるため、口分田を捨てて逃亡する農民が現れた。また、人口が増え、口分田が不足してきたこともあり、朝廷は開墾を奨励し、新しく開墾した土地を永久に所有することを認めた。そのため、私有地を広げる者などが現れるようになった。

- (1) 下線部 の法令を何というか。
- (2) 下線部 にあてはまるものを、次から 1 つ選べ。

[ 土倉や酒屋 貴族や寺院 守護や地頭 商人や手工業者 ]

(滋賀県)

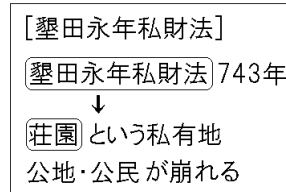
[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 墾田永年私財法 (2) 貴族や寺院

[解説]

奈良時代、鉄製農具が普及し、稲の収穫は増えてきた。しかし、人口が増加したために口分田が不足するようになった。そこで、743年、聖武天皇は墾田永年私財法を出して、新しく開墾した土地の私有を認めることとした(なよみ(悩み)(743)多き私財法)。ただし、私有地であっても租は課税された。



墾田永年私財法が出されると、貴族や寺院や郡司は、周りの農民を使って開墾を進め、広い私有地をもつようになった。これが荘園の始まりである。墾田永年私財法によって、耕地面積が拡大し税収が増加した。しかし、土地の私有を認めた結果、公地・公民の原則はくずれることになった。

[問題]

墾田永年私財法が定められた理由として最も適当なものを、次のア～エから1つ選び、その符号を書け。

ア 豪族が支配していたすべての土地を、国家が直接支配する必要があったから。

イ 不正を働き、自分の利益をふやす国司を取り締まる必要があったから。

ウ 地頭の圧政に対して、農民の不満が高まってきたから。

エ 口分田の荒廃や人口の増加により、耕地が不足してきたから。

(新潟県)

[解答欄]

[解答]エ

[問題]

次の資料には、8世紀に出されたある法律の重要な内容が示されている。資料中の( )にあてはまる語句を、あとの[ ]から1つ選べ。

(資料)

( )は、今後は自由に私有の財産とし、みな永久にとりあげないことにする。

[ 荘園 墾田 口分田 公領 ]

(山梨県)

[解答欄]

[解答]墾田

[問題]

墾田永年私財法ではどのようなことが定められたのか、「私有」ということばを用いて書け。

(三重県)

[解答欄]

[解答]新たに開墾した土地の私有が認められた。



[問題]

朝廷は、従来の方針をあらためて墾田永年私財法を定めた。その結果、貴族や寺社などがさかんに開墾を行い、平安時代にかけて私有地が広がった。この私有地は何とよばれたか。その名称を書け。

(奈良県)

[解答欄]

[解答] 荘園

[問題]

墾田永年私財法が出された結果、わが国の社会にどのような変化が起こったか。「私有地」「貴族や寺社」「公地公民」の3つの語句を使って書け。

(福岡県)

[解答欄]

[解答] 荘園という私有地をもつ貴族や寺社がでてきて、公地公民の原則がくずれた。

【】中国や朝鮮との関係

[遣唐使]

[問題]

右の資料は何度も航海に失敗したにもかかわらず来日して、仏教の教えを広めた人物の像である。このころ日本から中国の制度や文化を取り入れようと派遣された使節を何というか。



(富山県)

[解答欄]

[解答]遣唐使

[解説]

聖徳太子の時代、中国では隋(589～618年)が中国を統一していた。隋はわずか30年で唐(618～907年)に滅ぼされた。唐のすぐれた制度や文化を取り入れることを目的として、630年に最初の遣唐使が派遣され、飛鳥時代後半～奈良時代～平安中期の間、894年に菅原道真の建議によって廃止されるまでの260年間、合計10数回にわたって遣唐使が派遣された。



当時の遣唐使船は、平底の箱形であったため横波に弱く、途中で難破する危険が非常に大きかった。そのため、最初は、朝鮮半島の岸沿いに航海を行っていた。中大兄皇子が中大兄の改革を進めていたころ、朝鮮半島を統一しようとした新羅と白村江で戦って敗れたが、これ以降、新羅との関係が悪化したため、遣唐使船は、朝鮮半島沿岸を通らず、東シナ海を横切る航路をとるようになった。なお、7世紀終わりごろに、中国東北部に渤海がおこり、日本に通交を求めてきたので、日本もこれに応じた。

[問題]

遣唐使はどのような目的で派遣されたか。その目的を書け。

(山形県)

[解答欄]

[解答]唐の進んだ制度や文化を取り入れること。

[中国と朝鮮]

[問題]

奈良時代の日本と、中国や朝鮮半島との関係について述べた文として正しいものを、ア～エから選べ。

ア 日本は中国にたびたび使いを送り、律令などの進んだ制度を取り入れて国づくりを進めた。

イ 大陸から漢字が伝えられ、渡来人の中には漢字を使って日本の朝廷の記録をつくる者もいた。

ウ 遣唐使の派遣が停止され、かな文字などの日本独自の文化が発達してきた。

エ 邪馬台国の女王であった卑弥呼が中国に使いを派遣して、印や鏡をさずかった。

(北海道)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

奈良時代に中国を統一していた国の国名を書け。

(福岡県)

[解答欄]

[解答]唐

[問題]

奈良時代に朝鮮半島にあった国は次のうちのどれか。1つ選べ。

[ 新羅 朝鮮 百済 高麗 ]

(福岡県)

[解答欄]

[解答]新羅

[問題]

遣唐使船は、はじめ朝鮮半島沿いの航路をとっていたが、わが国と朝鮮半島を統一した( )との関係が悪くなり、平戸や五島を経由するようになった。( )にあてはまる国名を入れよ。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]新羅

[問題]

右の地図は、都が平城京に移されたころの東アジアのようすを表したものである。地図中の a, b の国(王朝)の名の組み合わせとして最も適当なものを、ア～エから 1 つ選び、その記号を書け。

ア a: 唐 b: 新羅

イ a: 元 b: 新羅

ウ a: 唐 b: 高麗

エ a: 元 b: 高麗

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]ア



[問題]

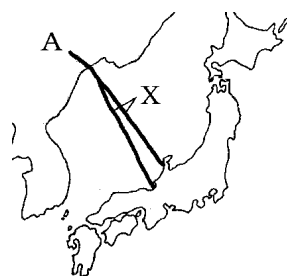
略地図の A の国は、8 世紀から 10 世紀にかけて、X のような経路を通じて日本と交流のあった国である。A の国として適切なものを、次の中から 1 つ選べ。

[ 渤海 高句麗 百済 新羅 ]

(青森県)

[解答欄]

[解答]渤海



【】国家仏教

[国家仏教]

[問題]

平城京がおかれていた時代に、東大寺の大仏をつくるように命じた天皇はだれか。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]聖武天皇

[解説]

奈良時代の8世紀の中ごろ、農民は重税じゅうぜいや伝染病でんせんびょうに苦しみ、皇族や貴族の間では争いが激しくなった。当時、仏教は国家を守り、政治を安定させる力を持つと考えられていた。聖武天皇は、仏教の力によって国家を守ろうとし、国ごとにこくぶんじ国分寺とこくぶんじ国分尼寺、都には東大寺を建て大仏をつくった。

[ 聖武天皇 ]

仏教の力で国を守るため、

都 : 東大寺の大仏

地方: 国分寺, 国分尼寺

[問題]

奈良にある( )の大仏殿は、世界最大級の木造建築として有名である。

(群馬県)

[解答欄]

[解答]東大寺

[問題]

聖武天皇は、仏教の力で国を守ろうと考え、金銅の大仏をつくらせた。その大仏がおかれた寺のある府県を、右略地図の中から選び//////で示せ。

(鹿児島県)

[解答欄]



[解答]



[問題]

聖武天皇は、仏教の力で国家を守ろうと考えた。そのためにどのようなことをしたか。下に示した書き出しに続けて簡潔に書け。

都に( )，地方の国ごとに( )

(栃木県)

[解答欄]

(都に)

(地方の国ごとに)

[解答](都に)東大寺を建て、大仏をつくらせた。(地方の国ごとに)国分寺と国分尼寺をつくらせた。

[問題]

聖武天皇は、国ごとに国分寺と国分尼寺を建て、都には東大寺を建てて大仏をつくった。その目的を、「仏教」という言葉を用いて、簡単に書け。

(愛媛県)

[解答欄]

--

[解答]仏教の力によって国家を守るため。

[問題]

聖武天皇の政策としてあてはまらないものを、次の中から1つ選べ。

ア 遣唐使を中国に送った。

イ 初めて全国の戸籍をつくった。

ウ 東大寺を建て金銅の大仏をつくった。

エ 国ごとに国分寺と国分尼寺をつくった。

(青森県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

戸籍がはじめてつくられたのは、7世紀後半の天智天皇てんじのとき。

[問題]

聖武天皇は( )時代の天皇で、724年に即位し、仏教の力で国を守ろうとした。当時の都では、a 中国との交流を通じて、国際色豊かな文化が栄えた。

(1) ( )にあてはまる時代として、最も適当なものを、次から1つ選べ。

[ 古墳 飛鳥 奈良 平安 ]

(2) 下線部分 a について、中国のこの時期の王朝名を書け。

(新潟県)

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 奈良 (2) 唐

[鑑真など]

[問題]

右図は、唐の僧であった( )の像であり、彼は苦難のすえ、遣唐使の船で、日本に渡来し、仏教の発展につくした。( )にあてはまる人物名を答えよ。



(新潟県)

[解答欄]

[解答]鑑真

[解説]

唐の僧である鑑真かんじんは仏教かいりつの戒律を日本へ伝えるため、日本に渡ろうとしていくども遭難そうなんし、盲目もうもくになりながらも日本への渡航とこうに成功し、のちに、唐招提寺とうしょうだいじを開いた。阿倍仲麻呂あべのなかまるは、留学生として唐にわたり、唐の政府に仕え、唐で一生を終えた人物である。



[問題]

失敗を重ね、盲目になりながらも、ようやく来日し、日本に仏教を伝えた鑑真が建てた寺は何というか。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]唐招提寺

[問題]

東大寺の大仏が作られる際に力をつくし、また民間に仏教を広め、民衆とともに橋や用水路をつくるなどして活躍した右図の僧はだれか。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]行基

[解説]

右の人物は大仏<sup>だいぶつ</sup>建立<sup>こんりゅう</sup>に協力した行基<sup>ぎょうき</sup>である。民衆に仏教を広め、民衆の協力を得て、橋やため池、税を運ぶ人のための休憩所を作ったりした。





【】天平文化

[問題]

奈良時代に、聖武天皇は、国ごとに国分寺と国分尼寺を、都には東大寺を建てた。この時期の文化を何文化というか。

(茨城県)

[解答欄]

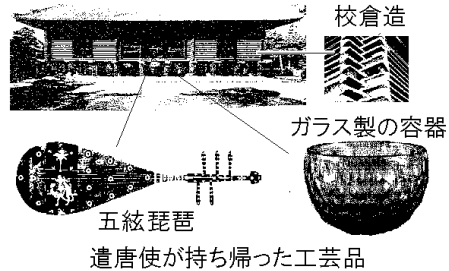
[解答]天平文化

[解説]

奈良時代には、仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際的な文化が栄えた。この文化は聖武天皇の天平年間にもっとも栄えたので、天平文化と呼ばれている。遣唐使は630年から、894年に菅原道真のうったえによって廃止されるまでの約260年間に10数回派遣され、唐の文化や制度を取り入れた。

東大寺の正倉院には、聖武天皇の身のまわりの品や工芸品が納められている。右のガラス製の容器や五絃琵琶などは西アジアやインドからシルクロードを通過して唐に運ばれ、それを遣唐使が持ち帰ったものである。こうしたことから、正倉院は「シルクロードの終着点」ともいわれる。正倉院は三角形の木材を組んだ校倉造でつくられており、高床式の構造になっている。

〔天平文化〕  
仏教と唐の文化の影響  
東大寺の正倉院  
聖武天皇の遺品



[問題]

聖武天皇の時代に最も栄えた文化の特徴を書け。

(青森県)

[解答欄]

[解答]仏教と唐の影響を受けた文化

[問題]

右の歴史的建造物の名称を，次から選べ。

[ 銀閣寺 正倉院 日光東照宮 平等院鳳凰堂 ]

(青森県)

[解答欄]

[解答]正倉院



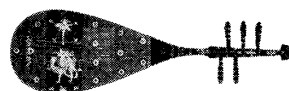
[問題]

右図の琵琶や遣唐使がもちかえたものなどがおさめられている東大寺の建物を何というか。また，この建物には，聖武天皇の遺品が数多くおさめられているが，聖武天皇の時代に最も栄えた文化を何文化というか。

(石川県)

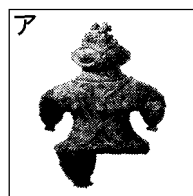
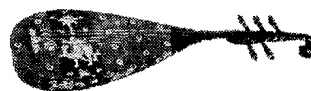
[解答欄]

[解答] 正倉院 天平文化



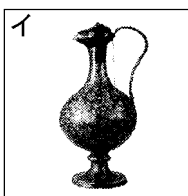
[問題]

右の写真は，正倉院におさめられている5本の弦をつけた琵琶である。この琵琶と同じように正倉院におさめられており，西アジアなどの影響がみられるものはどれか。下のア～エのうちから1つ選び，その記号を書け。

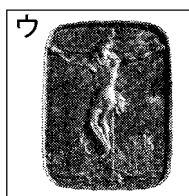


土偶

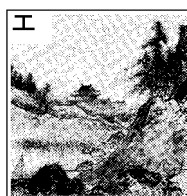
(岩手県)



漆胡瓶



踏絵



雪舟の水墨画

[解答欄]

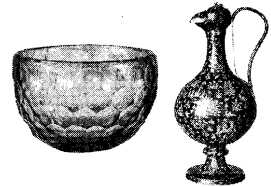
[解答]イ

[解説]

アの土偶は縄文時代、ウの踏絵は江戸時代、エの水墨画は室町時代のもの。

[問題]

右の資料は、西アジアで生産されたと推定されるガラスの碗とペルシャ風の漆器の水さし(漆胡瓶)である。正倉院が建てられた当時のわが国は、中国に(遣隋使/遣唐使)をつかわしており、正倉院の宝物の中には、中国と西アジアを結ぶ( )とよばれる交通路を通して伝えられたものもある。



(熊本県)

[解答欄]

--	--

[解答] 遣唐使 シルクロード(絹の道)

[問題]

平城京では国際色豊かな文化が栄えた。この文化を代表するものを、次の[ ]から1つ選べ。

[ 中尊寺金色堂 五弦の琵琶 唐獅子図屏風 古今和歌集 ]

(滋賀県)

[解答欄]

--

[解答]五弦の琵琶

[問題]

正倉院に納められている宝物の中には、西アジアやインドなどから中国にいたる交通路をへて、日本にもたらされたと考えられているものもある。この交通路のうち、西アジア、中央アジアを通過して中国にいたる交通路は、当時この道を通して運ばれた中国の産物の名称から何とよばれているか。

(高知県)

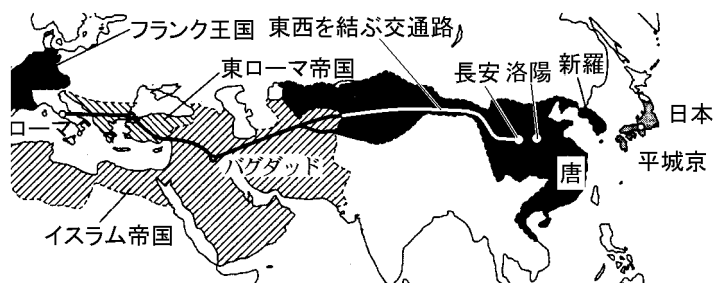
[解答欄]

--

[解答]シルクロード(絹の道)

[問題]

次の資料の——は、7～8世紀ごろの東西を結ぶ交通路の1つを示している。資料に示した東西を結ぶ交通路を何というか。



(三重県)

[解答欄]

[解答]シルクロード(絹の道)

[問題]

シルクロードの名は、絹が重要な交易品であったことに由来する。絹はこの交通路のどちらからどちらへ運ばれたか。「東」,「西」のことばで書け。

(岐阜県)

[解答欄]

[解答]東から西

[問題]

東大寺の正倉院の中には、外国から伝わった多くの工芸品などが納められている。これらの工芸品は、どのようにしてわが国に伝わったか。次の語句を用いて、簡潔に説明せよ。

[ 西アジア 唐 シルクロード ]

(和歌山県)

[解答欄]

[解答]西アジアなどの工芸品がシルクロードを通過して唐に伝わり、遣唐使が持ち帰ってわが国にももたらされた。

[問題]

天平文化を代表する右の絵に描かれている女性の顔立ちは、中国で発見された「樹下美人図」の女性とよく似ている。このように、天平文化が中国の影響を受けていたのはなぜか、日本と中国の当時の交流を含めてその理由を書け。

(石川県)

[解答欄]

[解答]遣唐使によって、唐の文化が入ってきていたから。



薬師寺吉祥天像

[問題]

奈良時代の文化の説明として最も適切なものはどれか、ア～エから1つ選べ。

- ア 公家の文化と武家の文化とが融合された文化
- イ 唐風の文化を基礎に日本風に改良された貴族の文化
- ウ 大名や豪商の経済力を反映した壮大で華やかな文化
- エ 豪族や貴族を中心に栄えた国際色の豊かな文化

(徳島県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

アは室町時代の文化。イは平安時代の国風文化。ウは桃山文化。

【】歴史書・万葉集

[問題]

古墳がつくられていたころの人々の生活には、自然や一族の神に対する信仰が生きており、やがて神話や伝承が形づくられていった。次の中から、これらの神話や伝承などをもとにまとめられた日本の歴史書を1つ選べ。

[ 魏志倭人伝 古事記 万葉集 源氏物語 ]

(静岡県)

[解答欄]

[解答]古事記

[解説]

天皇中心の中央集権国家ができあがったのは、672年の  
壬申じんしんの乱らんに勝利をおさめた天武天皇てんむの時代であった。

国家のしくみが整ってくると、日本の国のおこりや、天皇が国を治めるいわれを確認するために歴史書の編さん

がおこなわれた。天武天皇の時代に始められた歴史書の

編さん事業は奈良時代に完成し、日本書紀にほんしょきと古事記こじきがつくられた。国ごとには、地理や産物、言い伝えなどをまとめた風土記ふうどきがつくられた。

また、天皇・貴族や農民などの和歌4500首ほどを集めた万葉集まんようしゅうがつくられた。万葉集では、漢字の音で日本語を表す万葉仮名まんようがなが使われている。

[歴史書・和歌集]

歴史書 : 日本書紀, 古事記

国ごとに : 風土記

和歌集 : 万葉集 (万葉仮名)

[問題]

「日本書紀」の説明として、最も適当なものはどれか。

ア 町人の喜びや悲しみを描いた小説

イ 天皇から庶民までの歌をおさめた和歌集

ウ 琵琶法師によって語られた、武士の活躍を描いた軍記物

エ 伝承や説話をもとにした歴史書

(栃木県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

アは江戸時代の浮世草子。イは万葉集。ウは平家物語。

[問題]

地方の国ごとに自然，産物，伝説などを記した奈良時代の書物は何か。

(和歌山県)

[解答欄]

[解答]風土記

[問題]

右の歌をはじめ，天皇・貴族や庶民の歌など，約 4500 首が  
収められている歌集を何というか。

(山口県)

[解答欄]

[解答]万葉集

意 母 奈 之 介 志 互	お も な し に し 怒	お 伎 き き ぬ	奈 苦 古 そ 良 等 や	須 宗 二 良 乎 を	可 そ に 等 里 武	か ら 己 ろ む 都 つ 伎
---------------------------------	---------------------------------	-----------------------	---------------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------------------

[問題]

奈良時代に編集された「万葉集」には，天皇や貴族のほかにも，農民や，九州北部の守りに  
ついていて(屯田兵 / 南蛮人 / 遣唐使 / 防人)とよばれた人々の歌もおさめられている。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]防人

[問題]

次のア～エのうち，奈良時代のできごととして，あてはまらないものはどれか。1つ  
選んで，その記号を書け。

ア 唐の僧である鑑真がいくども遭難したすえに，日本への渡航をはたした。

イ 神話・伝承・記録をもとにまとめた「古事記」と「日本書紀」がつくられた。

ウ 政府は墾田永年私財法を出し，新しく開墾した土地の私有を認めた。

エ 藤原氏が，天皇が幼少の際に摂政，成人後は関白として政権をにぎった。

(香川県)

[解答欄]

[解答]工

[解説]

工は平安時代。



[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 入試社会(16,200 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdttext.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1800 ページ以上)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdttext.com/dat/> Tel (092) 404-2266】